

2026年度 中央大学法職講座 基礎講座＜会社法＞募集要項

◆ コンセプト

☆ 基礎講座＜会社法＞は、オンデマンド講座（収録した講義動画を視聴し受講する）として実施します。

法職講座では、初めて法律学を勉強する1年生以上を対象とした基礎講座「民法」「刑法」「憲法」に引き続き、2年生以上を対象として、基礎講座「民事訴訟法」「刑事訴訟法」「会社法」を開講します（全学年受講可）。

基礎講座は、科目毎にその科目の全体の仕組みを素直に理解してもらうことを目的とするもので、法科大学院進学・司法試験予備試験合格・司法試験合格のために最低限必要な基礎知識と法的思考力を習得し、個々の問題が相互にどのようにつながっているのかを理解できるような講義を行います。

会社法は、普段なじみの少ない技術的な概念が比較的多く用いられているため、適切な手ほどきを受けることが何より大切です。本講座は、初学者にも分かりやすい講義を心掛けながら、正確かつ基礎的な知識を効果的に提供するプログラムとなっています。さらに、本年度から司法試験合格者による判例解説講座も視聴できます。

◆ 募集要項

1. 応募資格	中央大学学部在学生（通信教育部生含む）※卒業生、聴講生、科目等履修生はお申込みいただけません。										
2. 募集定員	200名										
3. 講師	野田 博 先生（中央大学法学部教授、元司法試験・予備試験考査委員）、司法試験合格者数名										
4. 受講方法	中央大学クラウド型授業支援システム「manaba」での動画視聴										
5. 収録時間	1回 100分 × 12回と、司法試験合格者による判例解説										
6. 配信期間	配信期間 9月28日（月）～11月9日（月） （月・水・金） ＊動画配信日は変更になる可能性もあります。 視聴期間 2027年3月31日（水）まで。 ＊期間中は何度でも繰り返し視聴いただけます！		回	動画配信日（予定）		回	動画配信日（予定）		回	動画配信日（予定）	
	第1回	9月28日	月	第5回	10月7日	水	第9回	10月23日	金		
	第2回	9月30日	水	第6回	10月9日	金	第10回	10月26日	月		
	第3回	10月2日	金	第7回	10月19日	月	第11回	11月6日	金		
	第4回	10月5日	月	第8回	10月21日	水	第12回	11月9日	月		
7. 申込期間	7月1日（水）～11月9日（月）23:59迄										
8. 申込方法	「◆ 受講申込方法」（裏面）をご参照ください。										
9. 受講料	◎大学のバックアップで実現できた受講料です。質の高い講座を低廉な料金で提供しています。 ★会社法のみ・・・・・・19,200円（税込み） ＊お支払いの際は、別途手数料がかかります。手数料に関する詳細は、「 法職講座各種お申し込み方法について 」をご参照ください。										
10. レジューメについて	講義内で使用する教材や資料等は、担当講師が適宜指示いたしますので、講師の指示に従って学修を進めるようにしてください。										
11. 判例集など	1. 田中 亘『会社法』第5版 東京大学出版 2025年 2. 高橋 美加ほか『会社法』第4版 弘文堂 2025年 3. 会社法判例百選 第4版 別冊ジュリスト 第254号 2021年 ※3の書籍をお持ちであることを前提に講義を進めますので、お持ちでない方は購入を推奨します。本講義を受けるにあたって、1、2などの基本書により必要に応じて知識の補充をなさってください。1、2以外の基本書を使っておられる方は、それを利用されても構いません。										

◆ 講師からのメッセージ

私をはじめて会社法を学んだのは、大学3年生のときでした。その勉強の仕方というのは、ゼミの先生が作成された生の判決文と参考文献（それぞれの判決についての判例評釈等）のリストだけから成る教材を手がかりに、やみくもに判決文とコピーした参考文献を読み進めるというものでした。今から思えばずいぶんと悠長な勉強の仕方ですが、判例を読むことの面白さとそれにより学ぶことの多さを知ることができました。また、後に会社法の授業をするようになって（もう40年を過ぎてしまいました）、条文の大切さは強調してもしすぎることはないと感じるようになってきました。この講座でも、条文と判例を大切にしながら進めていきます。そのため、全分野をまんべんなく取り上げるよりも分野を絞って取り上げる形になりますが、全体を通じ会社法の考え方を伝えできればと願っています。

回	内容（予定）	回	内容（予定）	回	内容（予定）
1	会社の種類と特徴	5	利益供与の禁止	9	募集株式の発行（3）発行の差止請求、効力を争う方法
2	株式会社の経営と監督の仕組みの基本	6	株式の内容と種類	10	募集株式の発行（4）関係者の責任
3	会社法の役割	7	募集株式の発行（1）総論	11	新株予約権（1）意義、発行手続等
4	株式総論	8	募集株式の発行（2）発行手続	12	新株予約権（2）違法または不公正な発行に対する措置； 会社の資金調達のため


◆司法試験合格者による判例解説講座（動画・無料）

2026年度基礎講座<会社法>（以下「本講座」といいます。）の補助企画として、2025年度司法試験合格者による判例解説講座（以下「合格者動画」といいます）を実施します。本講座の受講生は無料で受講することができます。本講座の中心部分は法学部教授が担当され、会社法の基本的な仕組みや基礎概念の部分を講義します。合格者動画は教授動画を補助するもので、翌年に実施する「基礎ゼミ<会社法>」（以下「本ゼミ」といいます。）の「別冊共通レジュメ」の中の「会社法判例百選<第4版>」掲載判例について、「司法試験合格者の立場から」解説講義するものです。受講生が基礎ゼミ<会社法>を受講する前にインプット部分を予習できるようにサポートすることが目的です。詳細は、本講座の受講生にお知らせします。

◆ブリッジガイダンス（動画・無料）

2026年度から本講座、合格者動画、本ゼミ等を連携させ、受講生の学習がより効果的になるように試んでいます。また、本講座の受講前にプログラムしている基礎講座<民法>、「基礎ゼミ<民法>」、「法律論文作成ゼミ<民法>」等の民法関連の講座と、私法プログラムという観点から連携することも目標にしています。このようなコンセプト全体について説明するためのガイダンスも予定しています。詳細は、本講座の受講生にお知らせします。

◆ 受講申込方法

(1)	申込期間中に以下URLまたはQRコードから「 受講料等申込フォーム 」にアクセスし、申し込みに必要な個人情報および支払情報を入力してください。正しく入力できていない場合、申込を受け付けることができません。入力の際は内容にお間違えのないよう入力してください。 フォーム内「申込内容」欄の選択はプルダウンから「 法職（茗荷谷） 」を選択し、申込内容によって以下のいずれかを選択して下さい。	
	① 会社法の場合 「16：基礎講座<会社法>_受講料」を選択	
(2)	入力したメールアドレス宛に「【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】ご入金のお願い（コンビニ）」という件名のメールが届きます。内容は、申し込んだ内容とお支払い受付番号などの登録に必要な情報です。記載内容に申込内容と誤りがないか必ずご確認ください。	
(3)	メールに記載してある支払方法に従い、期限までにコンビニエンスストアで受講料をお支払いください。コンビニでのお支払いの際は、別途手数料がかかります。	
(4)	入金後メール（件名「【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】入金確認いたしました」）が届きましたら、申込完了となります。	

受講料等申込
フォームQR

★上記（1）～（4）の手順に関して、詳細は別紙「[法職講座各種お申し込み方法について](#)」をご参照ください。



申込方法QR

◆ 申込する際の注意点

(1)	申込フォーム入力後、入金確認メールが届いたことを確認できるまで受講申込は完了していません。期間内に必ず入金まで済ませてください。
(2)	領収書（レシート）は入金完了の証明になりますので、破棄せず大切に保管してください。
(3)	開講後は、理由の如何にかかわらず返金できませんのでご注意ください。 手続は慎重に行ってください。
(4)	受講申込完了後、退学・休学・長期入院等の理由で、受講不能となった場合は、法職事務室までお申し出ください。


◆ 受講上の注意

(1)	基礎講座を受講する際には、「レジュメ」、「六法」、「講義で持参を指示されたもの」をご用意ください。
(2)	受講生は、クラウド型授業支援システム「manaba」に登録いたします。「manaba」では、本講座の講義動画の視聴、リアクションペーパーへの回答、本講座に関するお知らせの確認、当日配付資料の取得などが可能です。
(3)	「レジュメ」は、受講料手続き完了後、茗荷谷キャンパス地下2階法職事務室受付にて配付いたします。受講料手続きを完了したことを確認できるもの（コンビニに入金したことを確認できるレシート、手続きの際に送付されたメール）、ご本人確認できるもの（学生の場合は、学生証）をご持参くださいますようお願いいたします。 ※ やむを得ない事情により、茗荷谷キャンパス地下2階法職事務室受付に取りに来られない場合は、法職事務室（houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp）までご連絡ください。 ※ 「レジュメ」を紛失した場合、再交付には別途料金（1冊1,500円（税込み）＋手数料）がかかりますので、ご注意ください。
(4)	本講座では、毎回リアクションペーパーを提出することができます。リアクションペーパーは、講義で感じた疑問点や感想などを記入することができます（必ず回答が得られるとは限りません）。講師から回答がある場合は、後日 manaba の「法職講座：基礎講座」コース内の「コースニュース」にてお知らせします。
(5)	動画配信日の変更は、manaba「法職講座：基礎講座」コース内の「コースニュース」にてお知らせします。各自で確認するようにしてください。
(6)	講座・ゼミ・研究室等の運営に支障をきたす迷惑行為（※）は、申込資格及び受講・会員資格の停止または注意警告その他の当該行為の支障を排除する措置の対象となり、損害賠償の請求を受けることがあります。 （※運営に支障をきたす迷惑行為には、講師等の指示に従わない行為、受講生等に対するハラスメント行為なども含まれます）
(7)	その他緊急のおしらせは、中央大学公式 Web サイト「法職事務室」または、または manaba の掲載をもってお知らせします。各自で確認するようにしてください。

◆ 個人情報の取扱いについて

(1)	個人情報について、法職事務室では「中央大学個人情報保護規程」および「中央大学個人情報保護方針（プライバシーポリシー）」に則して適切に管理します。
(2)	法職講座運営委員会が実施する企画の受講者および法職研究室員の情報は、法職講座運営委員長の許可を得た者のみが閲覧します。また、合否調査・成績分析・法職講座の教育効果の検証・業務依頼及び指導上の参考とする以外の目的では使用いたしません。

◆ お問い合わせ

<p>中央大学法職事務室 TEL:03-5978-4153 mail: houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp</p> <p>【窓口受付時間】 月曜日～金曜日 10:00～17:00 ※土曜日閉室</p> <p>* 受付時間は、諸事情により変更することがあります。その場合上記「◆受講上の注意(7)」と同様の方法でお知らせします。</p>	<p>公式 Web サイト</p> 
---	---